

# くらし Network ネットワーク

東川町役場	82-2111
改善センター(公民館)	82-3200
文化交流館	82-4245
文化ギャラリー	82-4700
B&G海洋センター	82-4600
町立診療所	82-2101
東川町社会福祉協議会	82-7505
大雪消防組合東消防署	83-0119
道草館	68-4777

## 10月の行事

- 14日(日) 台湾合唱団コンサート(東川中、東川小とジョイント)(後3時半、農村環境改善センター)
- 28日(日) 君の椅子フォーラム(後1時半、幼児センター)
- 第36回東川町社会福祉大会(前9時、農村環境改善センター)

## 人のうごき 8月16日~9月15日

(敬称略、掲載はご承諾をいただいております)

お誕生			
生まれた子	父	母	行政区
まつき 輝依	裕司	絵里加	西区

おくやみ			
亡き人	歳	届出人	行政区
中 ムネ	101歳	吉村 キミエ	北町2丁目
吉村 吉信	87歳	城丸 美穂子	21区
城丸 康行	63歳	岡澤 勝久	8区
岡澤 久夫	85歳	中田 裕文	6西区
中田 清吉	90歳		東町1丁目

ご結婚			
新郎	新婦		行政区
阿部 孝範	若松 右子		北町3丁目
寺林 正行	菅野 仁美		東町2丁目
吉田 辰大	大槻 莉沙		11区
松野 智久	穂苅 和美		32区
大岩 聖史	福井 洋代		25区

## 人口・世帯数 8月末日現在

人口	7,946人 (前月比-22人)
男	3,734人 (前月比-12人)
女	4,212人 (前月比-10人)
世帯数	3,424戸 (前月比-16戸)
出生	1人
死亡	10人
転入	11人
転出	24人

※7月9日施行の住民基本台帳法改正によって外国人住民も含まれるようになりました。

## 税務課から

お問い合わせは税務収納室 ☎  
(内線121、122)

## 税の休日、夜間納付相談窓口を開設します

町税、各種使用料などを期限内に納付されないケースが増えています。そのため期限内に納付できなかった方を対象に、休日、夜間の納付相談窓口を開設します。

対象は、町税、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料、公営住宅使用料、下水道使用料、保育料などです。税、料金の納付、または納付相談がない場合、差し押さえなど滞納処分を実施することもありますので、ご留意願います。

日時 10月28日(日) 午前9時~午後5時、同月29日(月) 午後5時15分~同8時

## 場所 税務課4番窓口(1階)

## 定住促進課から

各種届け出は住民室(内線111)、住宅のことは住まい室(内線115、116)

## 「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」は年末調整、確定申告まで大切に保管を

国民年金保険料は所得税及び住民税の申告時、全額社会保険料控除の対象になります(その年の1月1日~12月31日までに納付した保険料)。年末調整や確定申告の時にはこの証明書(または領収書)を必ず添付してください。

社会保険料の税控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられています。日本年金機構では、1月1日~9月30日までの間に国民年金保

険料を納付した方に対して、10月下旬から11月上旬までに「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」を送付します。証明書は年末調整、確定申告時期が来るまで大切に保管しましょう。

ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、納付されたご本人の社会保険料控除の申告に加えることができます。ご家族あてに送られた控除証明書を添付して申告してください。

なお10月1日から12月31日までの間に今年をはじめ国民年金保険料を納付された方には、来年の1月下旬に送付されます。

## 年金の「扶養親族等申告書」は期限までに提出を

老齢、退職を支給事由とする年金は、雑所得として所得税の課税対象になっています。

## 平成25年分の「扶養親族等申告書」が送付される方

65歳未満	年金額が108万円以上
65歳以上	年金額が158万円以上

課税対象となる受給者の方には、日本年金機構から毎年11月上旬までに「扶養親族等申告書」を送付していますので、12月1日の提出期限までに必ず提出してください。(障害年金、遺族年金は非課税)。この申告によって翌年中に受けられる年金にかかる所得税の源泉徴収税額が決まります。提出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収税額が多くなる場合があります。

年金以外に収入がある方は確定

## 保健福祉課から

福祉のことと申請のお問い合わせは社会福祉室 ☎(内線502、503)、健康と食のことは保健指導室(内線504~507)、高齢者介護は地域包括支援センター1(内線508、509)

## 食事から健康「栄養教室」

食事の不適切な摂取、運動不足などから起きる生活習慣病が増加しています。「自分の健康は自分で守る」健康の大切さを考えましょう。

身近な材料を使って調理実習をします。食生活の見直しと健康を考える機会にしましょう(希望する方は食生活改善推進員となる単